

財政事情

市では年に2回財政事情を公表しています。
今回は、平成21年度決算の概要と平成22年度予算の
執行状況についてお知らせします。

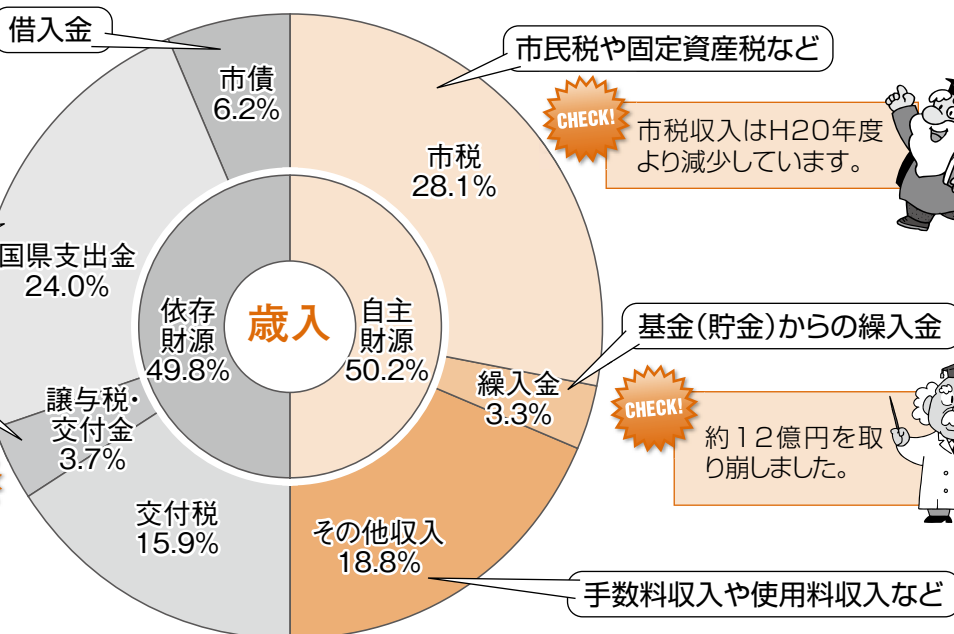
大村市財政白書、大村市財政健全化計画など、大村市の財政に関する資料は市のホームページをご覧ください。

■問い合わせ 財政課(内線281)

平成21年度一般会計決算

※決算統計の数値を使用しています。

歳入総額
367億4,592万円
(前年度比11%増)



県や国から交付される
使い方の定められたお
金(補助金など)

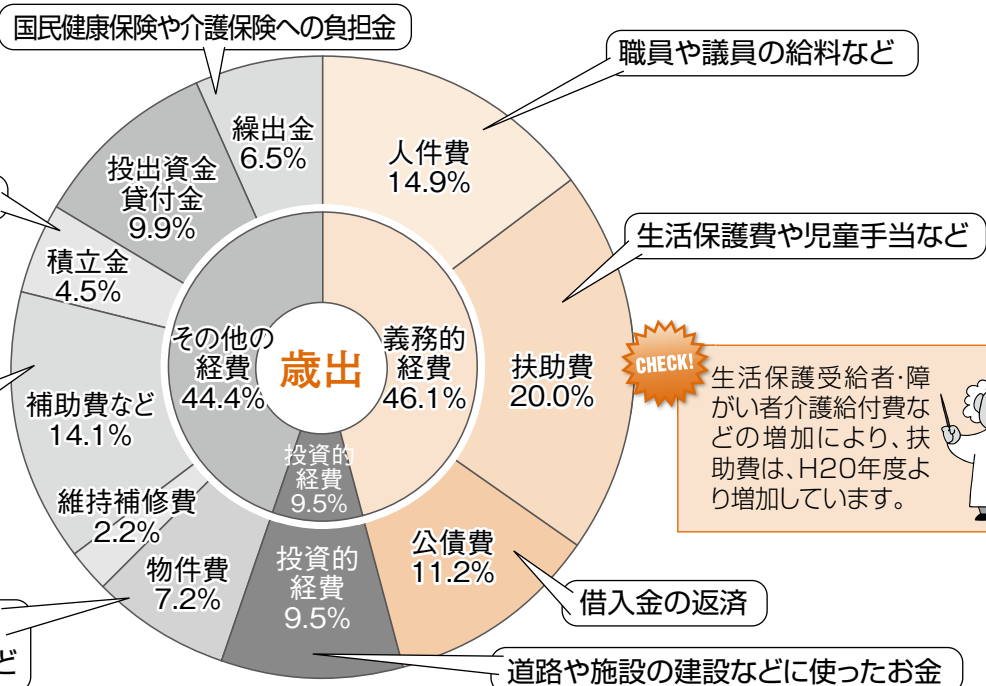
国から交付された自由
に使えるお金

CHECK!
交付税は、H20年度
より約2億円減少し
ました。

CHECK!
市税収入はH20年度
より減少しています。

CHECK!
約12億円を取り
崩しました。

歳出総額
353億4,017万円
(前年度比9.5%増)



市民や各団体への
補助金など

CHECK!
生活保護受給者・障
がい者介護給付費な
どの増加により、扶
助費は、H20年度よ
り増加しています。

市民一人あたりにどのくらいのお金が使われたの？

平成21年度は市民一人あたり約38万4,900円のお金が使われました。
これを、目的別に分類すると次のようになります。

民生費

11万5,100円 (29.9%)



子どもやお年寄り、身体の
不自由な人の福祉のために

衛生費

4万5,100円 (11.7%)



ごみの処理や市民の健康
のために

公債費

4万3,000円 (11.2%)



市の借入金の返済に

総務費

6万5,400円 (17.0%)



行政運営のために

商工費

2万9,000円 (7.5%)



商工業の振興や消費者保
護のために

土木費

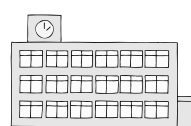
3万4,000円 (8.8%)



道路や公園の整備などのま
ちづくりのために

教育費

2万8,700円 (7.5%)



学校・公民館などの整備や
教育振興のために

農林水産業費

1万1,300円 (2.9%)



農林水産業の振興と育成
のために

消防費

9,000円 (2.3%)



火災・台風などの防災活動
のために

議会費

2,900円 (0.8%)



市議会運営のために

その他

1,400円 (0.4%)



【参考】平成22年3月末住民基本台帳人口91,510人。外国人を含む全人口91,824人。

一般会計市債残高

288億8,144万円

平成20年度末残高 299億9,821万円
11億1,677万円の減(△3.7%)

平成21年度 特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国保健康保険事業特別会計	87億9,459万円	88億 344万円
老人保健事業特別会計	2,631万円	2,523万円
後期高齢者医療事業特別会計	7億4,661万円	7億4,626万円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	46億9,656万円	46億7,474万円
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,257万円	5,257万円
簡易水道事業特別会計	2億 429万円	2億 429万円

平成21年度 大村市の財務書類4表(一般会計)

現在の地方公会計制度は、収入や支出といった現金の動きがわかりやすい反面、これまで整備してきた資産やコストなどの情報が不足していました。市では、それらの情報を補うため、「総務省方式改訂モデル」を用いて、財務書類4表を作成しました。

貸借対照表

施設・現金・債権など市が所有する財産(資産)と、その財産を形成するための借金残高(負債)、すでに支払い済の額(純資産)を示したものです。

市の資産です。



将来の負担です。

資産 1,299億円

【内訳】

公共資産 1,170億円
道路・公園・学校など

投資等 90億円
基金・出資金・長期延滞債権など

流動資産 39億円
現金・預金・市税未収金など
(うち歳計現金 14億円)

計 1,299億円

負債 369億円

【内訳】

固定負債 332億円
地方債・退職手当引当金など

流動負債 37億円
地方債など

純資産 930億円

(国県補助金・市税など)

計 1,299億円

これまでの負担です。

行政コスト計算書

資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と使用料・手数料などの収入を示したものです。

経常行政コスト 269億円 (A)

【内訳】

人にかかるコスト 50億円
人件費・退職手当引当金など

物にかかるコスト 66億円
物件費・減価償却費など

移転支出的なコスト 146億円
社会保障給付・他会計等への支出など

その他のコスト 7億円

経常収益 12億円 (B)

(手数料・使用料など)

純経常行政コスト 257億円 (A)-(B)



市税や国県補助金などで補っています。

資金収支計算書

1年間の市の資金(収入と支出)がどのような内容で増減しているかを、項目別に示したものです。

期首資金残高 8億円

当期収支 6億円

【内訳】

経常的収支 88億円

公共資産整備収支 △10億円

投資・財務的収支 △72億円

期末資金残高 14億円



市税や地方交付税などで補っています。

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が、1年間でどのように変動したかを示したものです。

期首純資産残高 905億円

当期変動高 25億円

【内訳】

純経常行政コスト △257億円

一般財源等 280億円

その他 2億円

期末純資産残高 930億円



市税や国県補助金などで補っています。

●貸借対照表からわかる資産と負債の状況

- ・市民一人当たりに換算すると、資産は約142万円、負債は約40万円となります。
- ・道路や学校などの公共資産に対し、これまでの世代が負担した割合は約80%となります。

※一般会計だけでなく、特別会計や企業会計、さらに、第三セクター等を含めた連結財務書類も作成しています。
詳しくは、市のホームページをご覧ください。

平成21年度 企業会計決算



競艇

区分		決算額
収益的	収入	467億1,487万円
	支出	459億 294万円
	差引	8億1,193万円
資本的	収入	6,775万円
	支出	6億6,732万円
	差引	△5億9,957万円

企業債残高 13億2,741万円



水道

区分		決算額
収益的	収入	18億5,517万円
	支出	17億6,623万円
	差引	8,894万円
資本的	収入	2億9,677万円
	支出	13億 826万円
	差引	△10億1,149万円

企業債残高 140億8,502万円



工業用水道

区分		決算額
収益的	収入	2億 377万円
	支出	2億1,157万円
	差引	△780万円
資本的	収入	8,640万円
	支出	1億6,961万円
	差引	△8,321万円

企業債残高 16億6,261万円



下水道

区分		決算額
収益的	収入	22億6,984万円
	支出	23億1,818万円
	差引	△4,834万円
資本的	収入	13億9,473万円
	支出	25億1,832万円
	差引	△11億2,359万円

企業債残高 209億7,833万円



農業集落排水

区分		決算額
収益的	収入	3億9,559万円
	支出	3億9,559万円
	差引	0万円
資本的	収入	1億1,020万円
	支出	2億6,739万円
	差引	△1億5,719万円

企業債残高 43億634万円

※競艇の利益から一般会計へ3億8,000万円を繰り出すことができました。
※競艇の資本的収支の差引不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

※水道・工業用水道・下水道・農業集落排水の資本的収支の差引不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

平成22年度 予算の執行状況

平成22年度一般・特別・企業会計予算の執行状況をお知らせします。

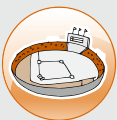
一般・特別会計

平成22年9月30日現在

会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	346億4,601万円	153億4,428万円	44.3%	158億 582万円	45.6%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	89億8,337万円	27億6,769万円	30.8%	36億6,807万円	40.8%
	老人保健事業特別会計	619万円	431万円	69.6%	421万円	68.0%
	後期高齢者医療事業特別会計	7億4,954万円	2億3,865万円	31.8%	2億6,110万円	34.8%
	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	48億 800万円	17億6,205万円	36.6%	20億2,519万円	42.1%
	介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	5,683万円	1,383万円	24.3%	2,376万円	41.8%
	簡易水道事業特別会計	4億9,140万円	787万円	1.6%	8,271万円	16.8%

財産の状況

一時借入金残高



施設敷地
244万㎡
194億円



建物
29万㎡
402億円



基金・積立金
15件
61億円



その他
90億円

使用限度額 80億円
借入残高 10億3,832万円

平成22年9月30日現在

平成22年9月30日現在

企業会計



競艇

■ 収益的収支・資本的収支の執行状況

区分	予算額	執行額	執行率
収益的	収入	657億9,602万円	363億2,043万円 55.2%
	支出	651億1,373万円	365億2,117万円 56.1%
	差引	6億8,229万円	△2億 74万円
資本的	収入	1万円	0万円 0%
	支出	5億2,666万円	3億 359万円 57.6%
	差引	△5億2,665万円	△3億 359万円

■ 企業債の状況

◆ 企業債未償還残高 12億8,299万円
(平成22年9月30日現在)



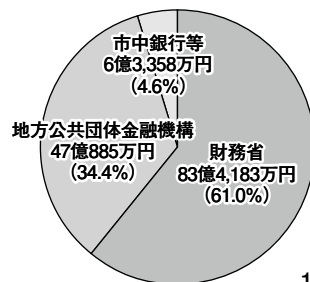
水道

■ 収益的収支・資本的収支の執行状況

区分	予算額	執行額	執行率
収益的	収入	19億 114万円	9億2,249万円 48.5%
	支出	18億1,025万円	4億 964万円 22.6%
	差引	9,089万円	5億1,285万円
資本的	収入	8億1,197万円	2,820万円 3.5%
	支出	17億7,781万円	4億3,287万円 24.3%
	差引	△9億6,584万円	△4億 467万円

■ 企業債の状況

(平成22年9月30日現在)



◆ 未償還残高 136億8,426万円



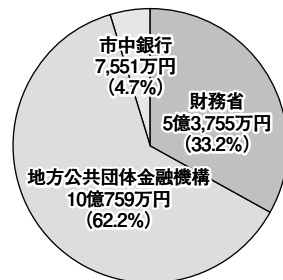
工業用水道

■ 収益的収支・資本的収支の執行状況

区分	予算額	執行額	執行率
収益的	収入	2億2,978万円	9,930万円 43.2%
	支出	2億5,063万円	5,558万円 22.2%
	差引	△2,085万円	4,372万円
資本的	収入	1億2,790万円	0万円 0.0%
	支出	1億4,397万円	5,005万円 34.8%
	差引	△1,607万円	△5,005万円

■ 企業債の状況

(平成22年9月30日現在)



◆ 未償還残高 16億2,065万円



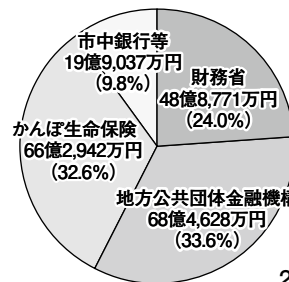
下水道

■ 収益的収支・資本的収支の執行状況

区分	予算額	執行額	執行率
収益的	収入	25億1,927万円	13億2,786万円 52.7%
	支出	25億1,852万円	5億3,670万円 21.3%
	差引	75万円	7億9,116万円
資本的	収入	12億4,737万円	2億 409万円 16.4%
	支出	24億 915万円	8億7,467万円 36.3%
	差引	△11億6,178万円	△6億7,058万円

■ 企業債の状況

(平成22年9月30日現在)



◆ 未償還残高 203億5,378万円



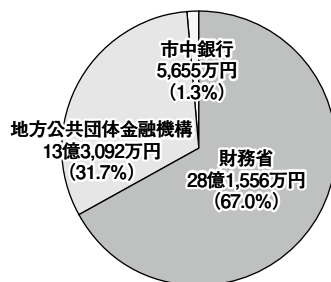
農業集落排水

■ 収益的収支・資本的収支の執行状況

区分	予算額	執行額	執行率
収益的	収入	4億1,248万円	3億7,070万円 89.9%
	支出	4億1,749万円	1億 723万円 25.7%
	差引	△501万円	2億6,347万円
資本的	収入	4,569万円	4,566万円 99.9%
	支出	2億 801万円	1億 332万円 49.7%
	差引	△1億6,232万円	△5,766万円

■ 企業債の状況

(平成22年9月30日現在)



◆ 未償還残高 42億303万円